

共通専門基礎科目	からだのしくみと医療					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	医療概論 Introduction of health care					
担当教員	◎稲本俊 金井恵理 増谷弘 山本佳世子					
目的	診療における診断、治療等について一般的な概念を学び、疾病の成り立ちと治療の基本を学び、医療の中で起こっている様々な問題を取り上げ、診断や治療の問題点や医療システムの問題点を学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の様々な面を理解し、その内容を述べることができる。 ・患者が外来受診してから、検査を受け、治療のために入院し、治療を終えて退院するまでの経過をシミュレーションしながら、疾患や障害を診断していくプロセスを理解し、診断機器の一般的な概念や機器の仕組みを述べることができる。 ・医療・健康と社会の関わりについて学び、医療チームの中の医療職の役割とその教育について述べるができる。 ・社会と医療の実践として、公衆衛生を理解し、その中で行政の役割を述べるができる。 ・医療の中で起こっている問題、例えば、脳死と臓器移植、生命誕生に関わる人工妊娠中絶、優生保護法、出生前診断、生殖技術などの医療に関わる生命倫理の問題を理解し、述べるができる。 ・医療の社会に与える問題の一つである薬害について学び、その問題点を述べるができる。 					
他科目との関連	医療の歴史と現在、医療安全学Ⅰ、医療における科学的思考、体のしくみと疾患の成り立ちⅠ～Ⅵ					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	各授業毎のレポートを評価				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	学生のための医療概論（第3版）					
備考 (受講上注意、事前学習等)						